

●今月の主な動き ●

今月の主な動き

■人口 (17年9月1日現在) (再掲)

8月の概況

推計人口 2,988,703人 (対前月 953人)
(男 1,487,296人, 女 1,501,407人)

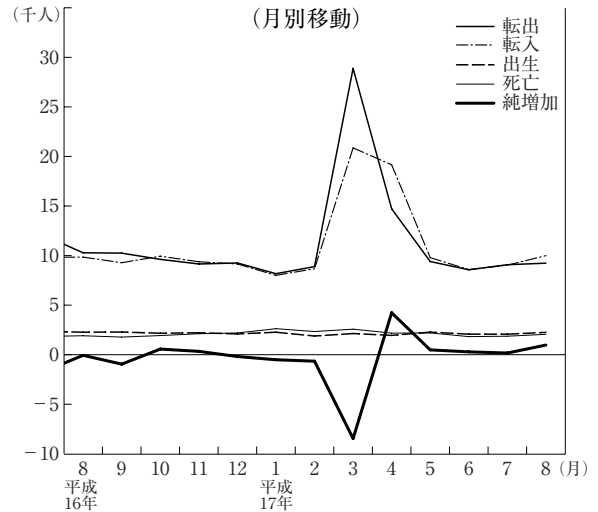
〈内訳〉 自然動態 198人
(出生 2,225人, 死亡 2,027人)

社会動態 755人
(転入 9,911人, 転出 9,156人)

世帯数 1,047,567世帯 (対前月 972世帯)

※平成17年10・11・12月の各1日現在の結果は、平成17年国勢調査の速報値(公表は平成17年12月)をもとに集計するため、平成18年2月以降の公表になります。

人口



■賃金・労働時間・雇用 (17年8月)

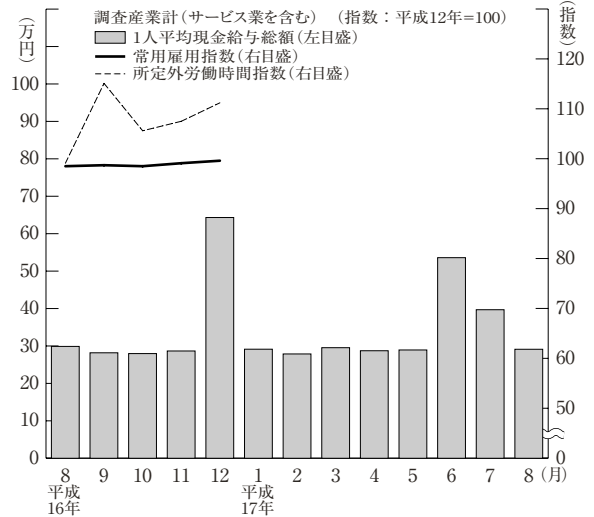
現金給与総額 291,193円 (2.1%)
きまって支給する給与 280,373円 (3.4%)
特別に支払われた給与 10,820円

総実労働時間 150.9時間 (4.4%)
所定内労働時間 139.2時間 (3.9%)
所定外労働時間 11.7時間 (10.4%)

※ 事業所規模5人以上, ()内は前年同月比。

(注) 日本産業分類の改訂に伴い、産業や内容が見直しとなった産業があり接続が難しいため、平成17年1月分より指数の公表は行っておりません。

賃金・労働時間・雇用



■鉱工業指数 (17年8月) (季調済, H12年=100)

生産 104.2 (前月比 2.2%, 前年同月比 △0.9%)
上昇…一般機械工業, 電子部品・デバイス工業,
金属製品工業等

低下…電気機械工業, 精密機械工業等

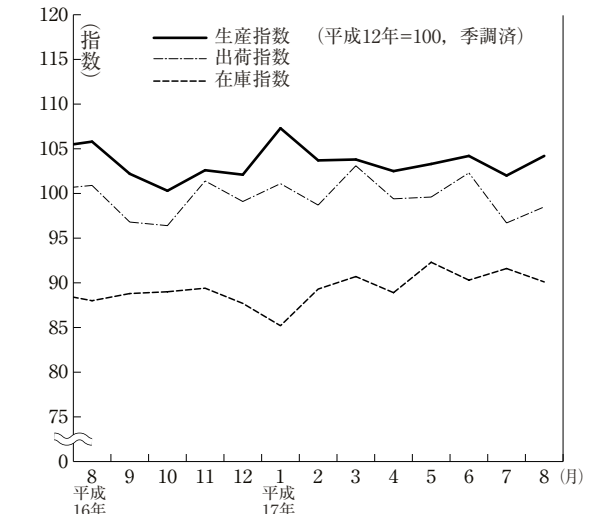
出荷 98.5 (前月比 1.9%, 前年同月比 △1.6%)
上昇…一般機械工業, 鉄鋼業, 輸送機械工業等

低下…電子部品・デバイス工業, 電気機械工業,
非鉄金属工業等

在庫 90.1 (前月比 △1.6%, 前年同月比 1.8%)
上昇…一般機械工業, 化学工業等

低下…電気機械工業, 鉄工業, 食料品・たばこ工業等

鉱工業指数 <生産・出荷・在庫>

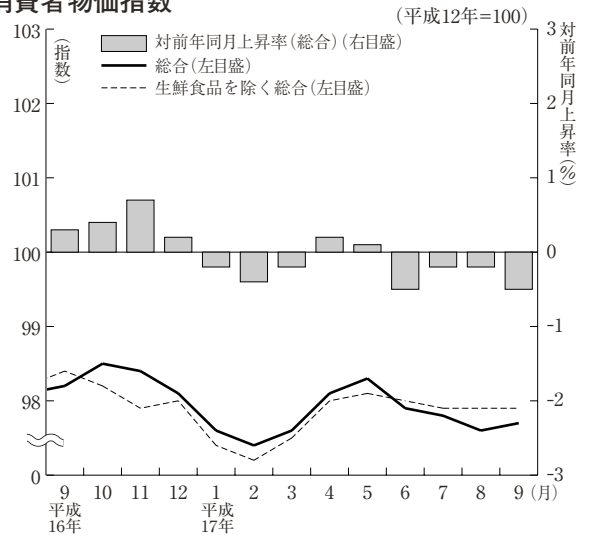


●今月の主な動き ●

■消費者物価指数（17年9月）（県平均，H12=100）

総合 97.7（前月比 0.1%，前年同月比 △0.5%）
 上昇した項目…食料，光熱・水道，家具・家事用品，
 被服及び履物，交通・通信など
 下落した項目…保健医療，教養娯楽，諸雑費など
 生鮮食品を除く総合 97.9（前月比 0.0%，前年同月比 △0.5%）

消費者物価指数



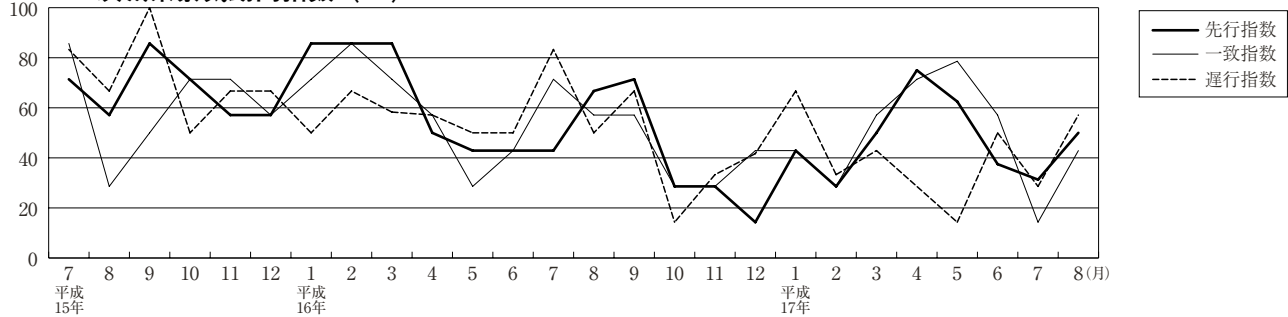
■費目別指数

（平成12年=100）

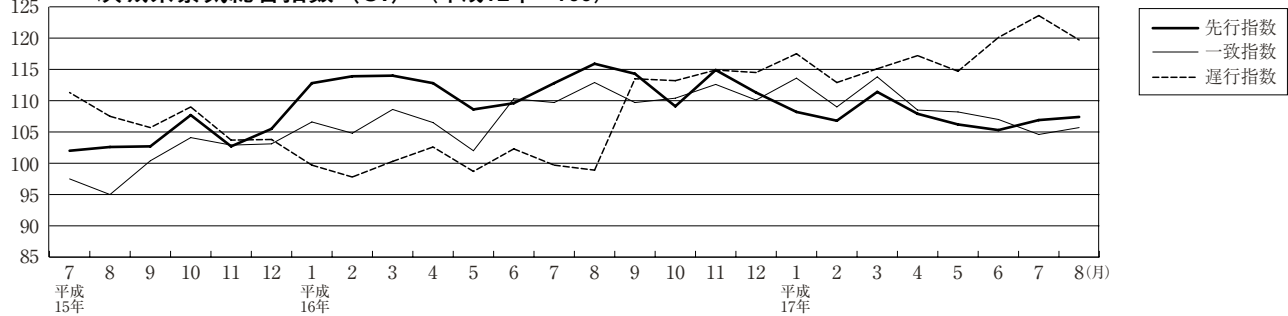
区 分	指数	上昇率（%）		区 分	指数	上昇率（%）	
		対前月	対前年同			対前月	対前年同
総合	97.7	0.1	△0.5	保健医療	101.3	△0.1	△0.8
食料	96.8	0.5	△1.2	交通通信	99.4	0.1	0.3
住居	100.9	0.0	0.7	教 育	103.8	0.0	0.5
光熱・水道	98.7	0.2	0.2	教養娯楽	92.5	△1.9	△1.3
家具・家事用品	85.7	0.1	△2.4	諸 雑 費	101.7	△0.2	△1.3
被服及び履物	93.9	4.6	△1.6	生鮮食品を除く総合	97.9	0.0	△0.5

■景気動向・総合指数（17年8月）

茨城県景気動向指数（DI）



茨城県景気総合指数（CI）（平成12年=100）



《景気動向指数（DI）》

先行指数 50.0%（確報値） 2か月連続50%を下回った後，50%となった
 一致指数 42.9%（確報値） 2か月連続50%を下回った
 遅行指数 57.1%（確報値） 7か月ぶりに50%を下回った

8月の景気動向指数の一致指数は，鉱工業生産指数，投資財出荷指数，機械工業生産指数がプラスに転じたものの，茨城県管内輸入額が6か月ぶりにマイナスとなり，大口電力使用量，百貨店販売額，有効求人数が引き続きマイナスとなったため，2か月連続して50%を下回った。

一方，経済部門別にみると，生産出荷関連及び消費家計関連の指標は採用している7指標のうち4指標がプラスとなった。

《景気総合指数（CI）》（H12=100）

先行指数 107.4（確報値） 対前年同月比 △4.4%
 一致指数 105.7（確報値） 対前年同月比 1.1%
 遅行指数 119.7（確報値） 対前年同月比 10.3%